

緑とともに

Toyota・Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト

2011年5月発行

機関紙 第45号

はじめに

この度の東日本大震災により、被災された皆さま及び関係者の皆さまに謹んでお見舞い申し上げますとともに被災地の一日も早い復興を心より祈念いたしております。

さらに、食に対する風評被害なるものにおいて本来は直接関係のない業者・生産者まで損害を受けている様子と同じ立場として大変遺憾に思っています。これは、日本中の人々の食生活にとって大きな問題です。

こんな時だからこそ、当プロジェクトでは、共にあり、寄り添いながら皆様とこれからも繋がっていきたくと考えております。

特集

環境に優しい農業をすすめる為の 雑草対策について

皆さんが食の安全を大きく謳うならまず考えられるフレーズとして、無農薬・減農薬が思い浮かぶのではないのでしょうか。この方法で食物を育てている農家などは、雑草対策は欠かせないものとなっているのです。当プロジェクトでもそれは例外ではありません。

雑草対策・古いことわざで

除草作業

◎草を見ずして草を刈り

上農（篤農）

プロフェッショナルな農家 研究熱心である事。
雑草が出る前に土を動かして芽を出させないという意味です。



雑草を駆除する為、農家などでは一般的には

- ①除草剤を使う。
- ②マルチング(藁やビニールで土を覆い雑草を育てせない)
- ③雑草があると思われる表土を深く埋める。
- ④中耕を行う。 etc・・・

と、それぞれの方法で、除草作業をしています。

中耕とは、
農作物の生育中に固くなった表土を浅く耕す事

◎草を見て草を刈り

中農（並農）

雑草か、作物かを見極めから刈り取る。
雑草が生えてから草刈や草取りをする。



プロジェクトでは、カルチベーター（中耕を行う機械）を使って除草作業を行いたいと考えているのです。目指せ篤農！！

NPO法人豊田・加茂菜の花プロジェクトが考える事とは・・・

プロジェクトは一昨年度より、菜の花の雑草対策として、中耕に力を入れてきました。昨年度では、成果が見られた為、引き続き中耕を行っていきたくと考えています。

中耕により、雑草が出る前に退治できます。大変手間がかかります。ですが・・・

プロジェクトでは、皆様に安心・安全な物をお届けしたい！

その一心でこれからも頑張っていきます。

◎草を見て草を刈らず

下農（駄農）

文字通り雑草があってもお構いなし。
雑草に気がついても刈らない。



雑草は病害虫や作物の病気なども誘発します。

祝

第4回 オーライ！ニッポン全国大会



私達が行ってきました活動が、

国（オーライ！ニッポン全国大会・審査委員会長賞）や豊田市（豊田市政60周年記念式典）にてそれぞれ表彰されました。全国と地元でのダブル受賞は活動にとって大変意義があるものになりました。プロジェクトの活動にご協力いただいた皆様のおかげです。有難うございました。どうかこれからもよろしくお願致します。



はなおじさんのひとりごと

無農薬と減農薬の違いって知ってるかな

無農薬とは、書いて字のごとく農薬を使わない事。減農薬とは、今まで使用していた農薬を5割以上減らして栽培する事。その為、決められた数量の規定は特にはない。どちらも、農薬の使用を控えて栽培するという事じゃな。農薬は、恐いと考え控えて育てた作物は農家などからすれば、手間のかかる作物になる。病害虫などの被害を未然に防ぐ努力が特に必要となるわけじゃ。故にそう言った病害虫が発生しにくい土壌作りも大切じゃな。そうして、手間をかけ世に送り出す時は、感慨深いものとなる。大量生産と比べると価格は高いものとなるが、安心料だと思えば苦にはならないはずじゃ。皆さんも農家の心算を是非一緒に応援しようじゃないか。



イベント報告

祝



3月5日
(土)

豊田市制60周年記念式典

私達プロジェクトの活動が、ものづくり・環境先進都市の推進の部で市政60周年記念表彰されました。この表彰を受けた気持ちも新たに活動に励んでいきたいと思いました。皆様どうぞこれからも、変わらぬご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

祝



3月9日
(水)

第8回オーライ!ニッポン全国大会

今回、東京にて表彰式が行われました。審査委員長賞をいただきました。当プロジェクトの活動が国においても認められた、大変名誉なことです。これからも頑張っていきます。

3月8日
(火)

行ってきました

出会い!発見!

とよた食と農ビジネス交流会

農林水産業及び関連産業の進展を図る事を目的として開催されましたが、来ていただいた皆様大変熱心に話しを聞いていらっしゃいました。この出会いがどの機関にも良いものとなりますように。



たくさんの方々に来ていただきました。

3月10日、3月11日
(木) (金)

喜んでいただきました

第2回とよたビジネスフェア

各企業や団体が自信作を携えての参加となり皆さんの熱意が伝わる場となりました。また、その自信作の販路やマッチングの促進が行えるチャンスのもなったようです。



市長が来て下さいました。

参加募集

4月29日、30日、5月1日
(金) (土) (日)

11 とよたガーデニングフェスタ

豊田・加茂のなのはな油や手作り石けん、肥料を販売します。恒例の菜の花のドーナツのチャリティーも行いますよ。また、今年は重曹で作るバスボムも登場します。是非お買い求め下さい。

場所 豊田スタジアム
時間 10:00~16:30 (最終日のみ16時)

昨年の様子です

入場無料

5月14日
(土)

第5回総会と菜の花楽習会

別紙にてお知らせの通り、第5回総会と菜の花楽習会を行います。講演会も行います。講師に浅野智恵美氏をお迎えし、豊田市の現状と環境対策、環境に優しいまちづくりについてご講演いただきます。

4月23日、5月15日、7月16日、10月15日
(土) (日) (土) (土)

農業体験塾 (全4回)

別紙にてお知らせの通り、今年も農業体験塾を行います。昨年よりさらにパワーアップした内容でのスタートです。参加御希望の方は是非、お早めにご連絡下さい。

6月18日、19日
(土) (日)

第11回全国菜の花サミットinとよた

今年は北海道での開催となります。2日に分け、シンポジウムや交流会、エクスカージョン、分科会などが予定されています。是非、この機会に菜の花サミットへ私達と共に参加してみませんか?

申込方法

- ・ハガキ
- ・FAX
- ・E-mail

のいずれかで

- ①氏名
 - ②郵便番号
 - ③住所
 - ④電話番号
- を記入して右記までお申込下さい。



〒471-0051 豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-41-4837 FAX 0565-34-3566
E-mail:nanohana@hanaoka.biz

お申し込みはこちら

Toyota Kamo
NPO法人 豊田・加茂
菜の花プロジェクト

事務局 梅谷

ご愛読ありがとうございます
次号は、(2011年7月発行)
「ネットワークの必要性」
です。お楽しみに!!

